

平成 26 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名	
一般	03	01	03	0401	障がい者等相談支援事業	
総合計画	分野	暮らし				
	政策	2-5	福祉の充実			
	施策	3	障がい者福祉の充実			
目的	障がいのある方の福祉サービス利用や日常生活の相談支援					
対象	身体・知的・精神・難病患者等で障がいのある方					
意図	障がいのある方の自立した日常生活及び社会生活を支援するための相談支援を実施する					
事業概要 …上記目的を実現するための事業手法を記載すること						
<p>●相談支援事業</p> <p>①相談支援事業委託（地域活動支援センターしおん、こぶし相談室、生活支援センターあけぼの）</p> <p>②自立支援協議会運営委託（花巻市社会福祉協議会）</p> <p>③各種相談員設置（ろうあ者等相談員、障害者等相談員、身体障害者相談員、知的障害者相談員、精神障害者生活支援員）</p> <p>●団体補助</p> <p>身体障害者福祉協会、手をつなぐ育成会、三障がい連絡会 第44回全国ろうあ女性集会開催事業補助金 第40回精神保健福祉大会開催事業補助金</p> <p>●第4期障がい福祉計画策定業務委託</p>						
市民参画の有無 [ 対象外 ]						
市民協働の形態		共催	<input type="radio"/> 実行委員会・協議会	事業協力・協定		
		後援・協賛	<input type="radio"/> 補助・助成	<input type="radio"/> 委託		
活動指標（上記「事業概要」に対応）		単位	区分	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(計画)
①	相談支援事業所相談件数	件	計画		12,000	
			実績	11,872	11,999	
②			計画			
			実績			
③			計画			
			実績			
成果指標（上記「意図」に対応）		単位	区分	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(計画)
①	障がいへの理解が進んでいると思う市民の割合[まちづくり市民アンケート]	%	目標		34.0	
			実績	31.9	30.9	
②			目標			
			実績			
③			目標			
			実績			
成果指標の達成度	目標値より高い		<input type="radio"/>	概ね目標値どおり		目標値より低い

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
【H26成果指標の設定根拠】 相談員の設置と相談支援事業委託等により相談支援体制の整備を図り各種相談対応している。しかし、障がい福祉サービス利用者の中に、何処に相談して良いか悩んでいる方がいることから、その実態を把握し、相談支援体制の充実に繋げる。		
目的妥当性	公共関与の妥当性 <input type="radio"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input type="checkbox"/> 妥当でない	障害者総合支援法により市町村の責務として規定された事業である。
有効性	成果の向上余地 <input type="radio"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 向上余地がない	障がい者は年々増加しており、今後も支援が必要である。
効率性	事業費・人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある <input type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある <input type="radio"/> どちらも削減余地がない	相談件数は年々増加しており、その内容も複雑化しており、相談支援体制の強化が必要である。
公平性	受益と負担の適正化余地 <input type="radio"/> 受益機会の見直し余地がある <input type="checkbox"/> 費用負担の見直し余地がある <input type="checkbox"/> 適正である	障がい者中に、「どこに相談していいかわからない」という方も居ることから、更なる周知が必要。
総合評価 …上記評価結果の総括		
相談支援事業は、障害者総合支援法に基づく市町村の責務であるとともに、障がい者、障がい児、介護者等から相談に応じ、必要な情報提供や助言を行うことにより、障がいのある人が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう支援するために実施している。		

平成 26 年度 事業説明資料

【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	03	01	03	0401	障がい者等相談支援事業

単位：千円

		25年度 決算額(A)	26年度 決算額(B)	27年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費			39,421		39,421
財源内訳	国・県		5,533		5,533
	地方債				
	その他				
	一般財源		33,888		33,888

事業期間	<input checked="" type="radio"/> 単年度繰返	<input type="checkbox"/> 期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	--	-------------------------------	-----------------

部経営方針における目標

慣れ親しんだ地域で、共に支え合い、安心していきいきと暮らせるまちをつくる。

事業開始の背景・経緯

障害者総合支援法に基づく市町村の責務として、相談支援体制を整える。

事業概要

- 相談支援事業
  - ①相談支援事業委託（地域活動支援センターしおん、こぶし相談室、生活支援センターあけぼの）
  - ②自立支援協議会運営委託（花巻市社会福祉協議会）
  - ③各種相談員設置（ろうあ者等相談員、障害者等相談員、身体障害者相談員、知的障害者相談員、精神障害者生活支援員）

- 団体補助
  - 身体障害者福祉協会、手をつなぐ育成会、三障がい連絡会
  - 第44回全国ろうあ女性集会開催事業補助金
  - 第40回精神保健福祉大会開催事業補助金

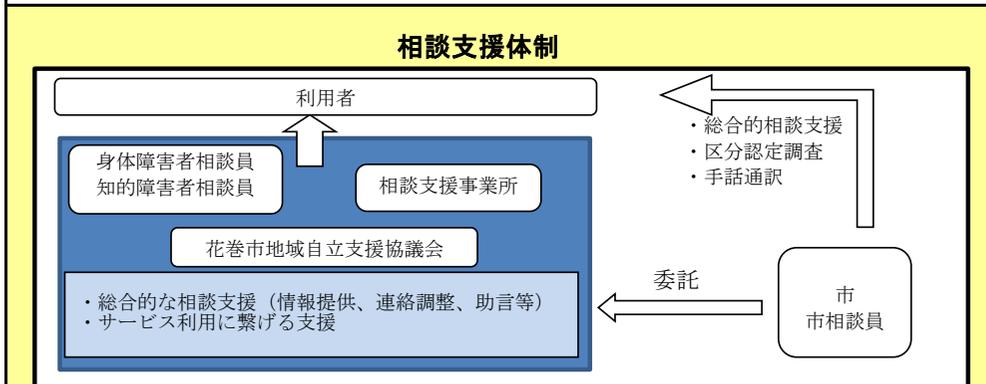
- 第4期障がい福祉計画策定業務委託

事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等

地域の相談支援の中核的な役割を担う基幹相談支援センターの設置に向けた検討

担当部署 部名 健康福祉部 課名 障がい福祉課 担当係長 高橋哲也 内線 517  
(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。  
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】



- 1 相談支援事業 35,799千円
  - ①相談支援事業委託 26,910千円
    - 委託先:しおん(光林会)、こぶし相談室(ふれあいの里福祉会)、あけぼの(社協)
    - ※相談支援事業・・・障害者総合支援法第2条第1項2(市町村の責務) 【交付税】
  - ②花巻市地域自立支援協議会運営委託 1,217千円
    - 委託先:あけぼの(花巻市社会福祉協議会)
    - ※自立支援協議会・・・障害者総合支援法第89条の2に規定 【交付税】
  - ③相談員設置 7,414千円
    - 身体障害19人、知的障害7人、ろうあ者等1名、障害者等2名、精神障害者生活支援員1名
    - ※身体障害者相談員、知的障害者相談員・・・H24年度 県より権限移譲
  - ④その他経費 258千円
- 2 各種団体補助金 1,353千円
  - ①身体障害者福祉協会 583千円
  - ②三障がい連絡会 82千円
  - ③手をつなぐ育成会 424千円
  - ④第44回全国ろうあ女性集会開催事業 0千円
  - ⑤第40回岩手県精神保健福祉大会開催事業 264千円
- 3 第4期障がい福祉計画策定業務 2,269千円
  - H27年度～H29年度の障がい福祉サービス量等の実施計画策定（法律88条に規定）
  - 調査業務委託 2,150千円(委託期間6か月)
  - 通信費 120千円(料金受取人払郵便 回収1,137通)
  - ①調査対象 身障手帳、療育手帳、精神保健福祉手帳所持者から無作為2,000名
  - ②調査項目 基本的事項(性別、年齢、居住地、障がい種類等) 生活状況・介助状況 住まい・生活情報 就労 日常生活 福祉サービス 医療 成年後見制度 地域生活 災害時 意見自由記載